健康経営

経済産業省が 2016 年に創設した健康経営優良法人認定制度は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。ヨコレイは、社員の健康維持・増進により労働生産性や企業価値を向上させることを目的として、健康経営優良法人認定の取得を目指し、さまざまな取り組みを進めてまいります。

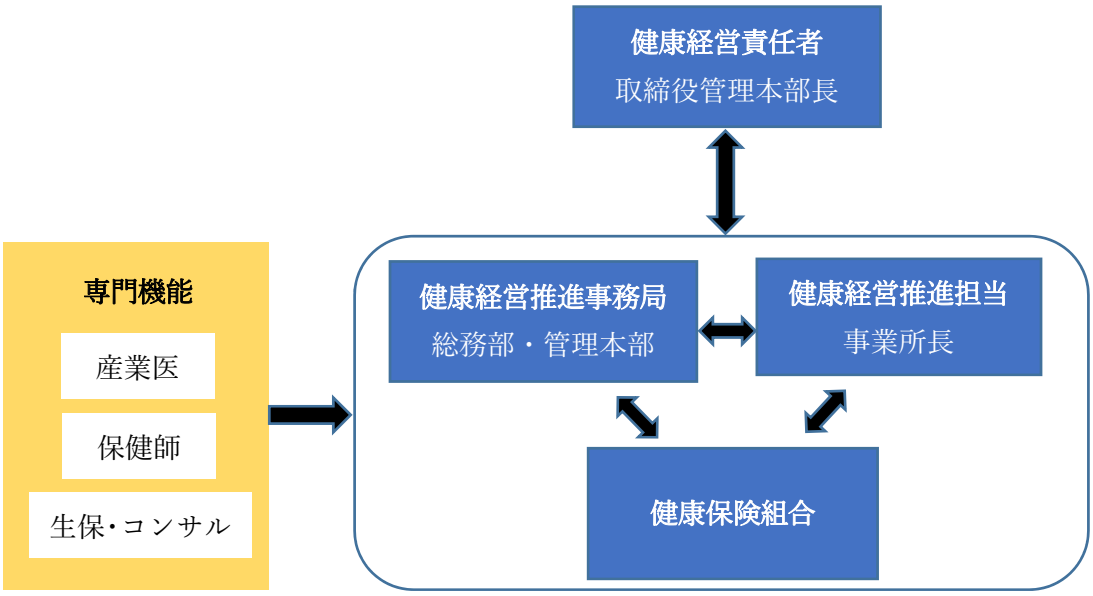
（健康経営宣言）

ヨコレイは社員が最も重要な財産であると考え、生き生きと働ける職場環境を整備するとともに、社員とその家族を含めた心身の健康づくりをサポートします。 社員が安全に、安心して働けるよう、以下の項目に取り組むことを宣言します。

（健康経営推進 基本方針）

- 健康診断受診率の１００％を達成し、診断結果に基づくフォローアップの実施に取り組みます。
- ストレスチェックの受検率向上と高ストレス者のフォローアップに取り組みます。
- 病気と治療、仕事の両立支援へ取り組みます。
- 運動機会の増進に向けて取り組みます。
- 以上のような社員の心と体の健康づくりに取り組むことで、社員の働き甲斐を高め充実した環境を創出し、労働生産性を高めて企業価値の向上を目指します

（健康経営優良法人）

- 健康経営優良法人の認定取得を継続して目指します。
- 継続的に同制度の認定を取得していく中で企業価値の向上を図り、健康経営の内容を見直しながらブラッシュアップを図っていきます。

（健康経営推進体制）